

授業概要

小学校家庭科の目標や指導内容、指導方法に関する基本的事項及び効果的な学習指導を実践するための指導計画、評価、施設・設備等について理解を深める。また、望ましい家庭科の指導内容や授業構成について考究し、教育実践における諸問題を検討する。

授業計画

第 1 回	初等家庭科教育法の概要説明
第 2 回	小学校家庭科の内容
第 3 回	家庭科の学習指導について①学習指導要領の分析
第 4 回	家庭科の学習指導について②小学校教科書の分析
第 5 回	学習指導案の作成① 作成方法について
第 6 回	学習指導案の作成② 模擬授業の検討、教材・教具の準備 (1) 授業の展開 (情報機器の活用を含む)
第 7 回	学習指導案の作成③ 模擬授業の検討、教材・教具の準備 (2) 資料の作成 (情報機器の活用を含む)
第 8 回	模擬授業と教材研究①家庭生活と家族 (情報機器の活用を含む)
第 9 回	模擬授業と教材研究②食事の役割と栄養
第 10 回	模擬授業と教材研究③調理の基礎 (調理実習)
第 11 回	模擬授業と教材研究④衣服の着用と手入れ
第 12 回	模擬授業と教材研究⑤生活に役立つ物の製作 (裁縫)
第 13 回	模擬授業と教材研究⑥快適な住まい方
第 14 回	模擬授業と教材研究⑦身近な消費生活と環境 (情報機器の活用を含む)
第 15 回	模擬授業と振り返り・評価について (情報機器の活用を含む)
第 16 回	まとめ・レポート提出

到達目標

小学校家庭科の目標や指導内容、指導方法、評価法に関する基本的事項を理解することができる。
家政学の視野をもった創造的・効果的な学習指導を実践するための指導計画を立てることができる。
指導計画に基づき、適切な教材を検討して学習指導案を作成し、模擬授業実習を通して実践力を身に付けることができる。

履修上の注意

小学校教諭を目指す学生は、「家庭」を履修していることを前提とする。
小学校家庭科教科書（東京書籍・開隆堂）は授業開始までに各自で準備すること。購入方法は全国教科書供給協会のHPを参照し自宅の最寄りの取り扱い販売店に予約し各自購入すること。

予習・復習

予習として、小学校学習指導要領解説（家庭編）、小学校家庭科教科書を授業に必ず用意し、授業計画に該当する内容を読んでおくこと。授業で学んだこと、課題等を復習として各自行うこと。新聞やインターネットから、家庭、生活に関する時事問題を探しておく。

評価方法

模擬授業への取り組み（学習指導案作成、教材作成含む）（40%）、授業内小課題レポート（20%）、期末レポート（40%）から総合的に評価する。

テキスト

- 教科書名：①小学校学習指導要領解説（平 29 告示）家庭編
②新しい家庭（小学校家庭科教科書）
③わたしたちの家庭科（小学校家庭科教科書）
- 著者名：①文部科学省
②浜島 京子他
③鳴海多恵子他
- 出版社名：①東洋館
②東京書籍
③開隆堂
- 出版年（ISBN）：①978-4-491-03466-9
②978-4-487-10590-8
③978-4-304-08086-9